

2020年2月3日  
日本生命保険相互会社

## 秋田県での洋上風力発電プロジェクトへの融資について

日本生命保険相互会社（社長：清水博、以下「当社」）は、今般、丸紅株式会社および株式会社大林組が中心となり出資する特別目的会社「秋田洋上風力発電株式会社」が、秋田県で実施する洋上風力発電プロジェクト（以下「当プロジェクト」）へのシンジケートローン融資契約（以下「当融資」）に調印しました。なお、当社はシンジケートローンの組成段階から参加します。

当プロジェクトは、秋田県の秋田港湾区域および能代港湾区域において、発電容量約140MWの洋上風力発電施設を運営するものです。また、当プロジェクトは国内初の商業用洋上風力発電プロジェクトとして、2030年までに発電電力に占める再生可能エネルギーの割合を22～24%とする目標※の達成に貢献するものです。

※ 2018年に閣議決定された第5次エネルギー基本計画にて掲げられた目標

当社は中期経営計画「全・進-next stage-」（2017-2020）において、4年間の数量目標として、成長・新規領域への投融資2兆円、うちESG投融資7,000億円を設定しており、国内の再生可能エネルギーの活用拡大を支える当融資も、その一つと位置付けています。

今後も、社会公共性・投資採算性をふまえ、成長・新規領域およびESG投融資を強化することで、ご契約者利益の一層の拡大に努めるとともに、持続可能な社会の形成に寄与してまいります。

### <案件概要>

企業名	秋田洋上風力発電株式会社
調印日	2020年2月3日

### <施設概要>

所在地	秋田県秋田港湾区域および能代港湾区域
発電会社	秋田洋上風力発電株式会社
主要施設	風車、変電所等
発電容量	約140MW
竣工	2022年（予定）

<SDGs 達成に向けた当社の目指す姿について>

当社は、2015年9月に国連総会で採択されたSDGsの達成に向けて、あらゆる企業活動を通じて取組み、当社ならではの新たな価値を創造する観点から、「SDGs 達成に向けた当社の目指す姿」を設定しました。

取組にあたっては、「貧困や格差を生まない社会の実現」「世界に誇る健康・長寿社会の構築」「持続可能な地球環境の実現」の3つのテーマと「ESG 投融資」に特に重点を置き、安心・安全で持続可能な社会の実現を目指します。

### ■SDGs 達成に向けた当社の目指す姿



<今回の案件と関係の深いSDGs目標>

#### 目標7：エネルギーをみんなにそしてクリーンに

すべての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的エネルギーへのアクセスを確保する



#### 目標13：気候変動に具体的な対策を

気候変動およびその影響を軽減するための緊急対策を講じる



以上